

名古屋城天守閣整備検討会議(第2回) 会議記録

日 時：平成29年5月8日(月) 9時35分～9時55分

場 所：本庁舎2階 特別会議室

出席者：会長(市長)、委員13人

欠席者：新開副市長

発言者	発言内容
<p>観光文化交流局長 市 長</p>	<p>これより第2回名古屋城天守閣整備検討会議を開催いたします。はじめに、市長より一言お願いします。</p> <p>何をおいても相当なエネルギーをもって取り組んでもらうようお願いしたい。</p> <p>みなさんの郷土愛というやつですね。ラブ・フォー・ホームタウンというやつですけど、それをやっぱりそれぞれ名古屋市役所の職員が2万5千人、今いる人だけですよ。OB含めたらものすごい数だもんで。ほんとに自分でその宣伝するというかね、名古屋でご縁があって市民税で食わせていただいていると。シンボルたる名古屋のお城の昔に戻るといいますかねこれ。そういう気持ちでやっぱり名古屋への郷土愛というのをしばらく聞いたことのない言葉になると思うけど、皆で持つことがまず基本かと思えますね。ぜひ観光局だけじゃなしに全局あげてみんなで行きと、機運の話もそうだけだね。皆で1000年後まで残る、もっと残りますけど、法隆寺は1300年の宝ものを作っているという自負をね。</p>
<p>観光文化交流局長 事 務 局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)</p>	<p>はい、ありがとうございます。当初予算で機運醸成等の予算運営ができなかったこともありまして、今後補正予算で対応していくと。そのような段取りでございますので、今後どのような形でPRしていくかというのは考えていきたいと思えます。</p> <p>本日の進行については観光文化交流局のナゴヤ魅力向上担当部長の柵木が務めます。よろしく願いいたします。</p> <p>(会議の取扱いの説明)</p> <p>それでは議題に入ります。議題1「名古屋城天守閣整備検討会議設置要綱の一部改正について」であります。ナゴヤ魅力向上担当部主幹より説明させていただきます。</p>

発言者	発言内容
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部主幹)	(資料説明)
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)	ただいまの要綱の一部改正案について、ご意見等ございましたらお願いします。
市長	<p>休みに岡崎城と大垣城に行ってきた。なぜかというところも両方ともコンクリート復元したところで。大垣城は一応の図面が10枚くらいあるんだな。図面があるのは名古屋城だけだと思っていたが、大垣城は10枚くらい、名古屋城は300枚ありますので桁はずれです。ああいうところと一緒に何ぞできんかと。岡崎城は三河ですけど名古屋城は家康さんが作ったお城だもんで。大垣城は名古屋の次に国宝になった、確か1号が名古屋、2号が姫路、3号が大垣だと思いますけど。それと空襲で名古屋の次に燃えたのが大垣城。そういうことになるんでちょっと一緒にやってみて。今日の議題と関係ないかもわからんけどこういう日でないと言えないもんで。それと昨日東海テレビで最後のところしか見れなかったけど、信長の人生大逆転街道をやっていた。あれぜひちょっとテープを見せてほしいけど。やっぱり信長の人気というのは非常にええですから。名古屋城にも信長がおりましたのでね。今のできる前の旧名古屋城。それちょっと見せてもらって。なかなか最後のコメントぐらいしか見えなかったけど。人生大逆転街道とやってみたもんで。だで信長と名古屋城。よういってますけど。あそこの前ホームレス殿がおったところにイチョウの木がある、でっかいやつが。あれはいっぺん調べたらどうだ？名大の年代鑑定の人に。500年以上あるとすると、ほんとにあそこに家康が小学生の時になったんですけど、人質で来とった時に城主信長、城主の前の名古屋城、中学生と一緒に植えたんじゃないかとか。周りで遊んだんじゃないか。あそこに天王社があってあのへんに幽閉されていたらしい家康が。そのようなこともあり信長攻路の中で名古屋城の横を歩いていく美濃街道説だと一緒につけれるし。感じましたね、やっぱり信長の人気は、ものすごいものがある。それと名古屋城とやっぱりコラボ、真剣に考えていくべきではないかと。要するにテレビに出ないかんわな。こ</p>

発言者	発言内容
住宅都市局長	<p>の間は観光局長に言ったけれども、新幹線降りたところに、信長のあれで東海テレビでやっていたけど、桶狭間公園にある2体の今川さんとの銅像な、あれええと思えますよ、顔もええ顔しとるし。あれを新幹線降りたところに置いとくだわ。わーわー言ったって局長も言っとったけど、くまモンも置いてあるもんなあれ。くまモンよりは信長と今川のほうがええで。</p> <p>市長意見よろしいですか？ちょっと今の市長のお話に関連していますが、立てつけに関係するかもしれませんが、会議体ですね。私はこの市役所が中心となった、市役所だけのメンバーの会議体というよりも、やっぱり名古屋城について非常に関わりたいという市民の方々が、芸能人ではないですけどクリスさんとかですね、経済界の方の声とかよく聞くことがありまして、そういう意見とか名古屋市を活用してどのようにビジネスをしていくのかとかいうようなお考えを持ってらっしゃる方がすごくたくさんいらっしゃるって、そういう声を名古屋市が受けてくれる場がないという話をよくお聞き致します。ですので、こういう市役所が主体となる検討会議もいいと思えますけど、むしろ市民の参加、経済界も含めた、こういうものにするようなそういう運動体としての会議体も別途、ご検討いただくことが、名古屋城の天守閣自体をですね、市民また名古屋市外の日本全国に広報するという点でもですね、やはり参加体を多くするというような器が必要とかねてから思っていましたので、意見として申し上げさせていただきます。</p>
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)	<p>ありがとうございます。今回につきましては庁内の検討体制でございますが、今ご意見いただきましたことも踏まえまして、まさに市民の機運醸成というのが大切でございますので別途検討していきます。どうもありがとうございました。</p>
市長	<p>そこでまたお決まりのコースになるのか、財界と称されるのかな。たとえばちょっと別格ですけど、まあたとえば財界でも私が付き合ってる興和という会社はものすごい郷土愛が強いですよ。大阪でいうサントリーみたいな。ほんとに好きな、キャッスルまで買ったわけでしょ？江戸町作</p>

発言者	発言内容
住宅都市局長	<p>るといって。いっとるぐらいの人を、そういう人らを中心にやってたほうがええのかと。難しいけどなこれ。</p> <p>それはそれで作って、声を取り入れてくれるような会議体が必要なんじゃないかなと思います。</p>
観光文化交流局長	<p>本丸御殿の復元の会議体がございますので、その経験を活かしてどう広げていくのかというのを考えてみたいと思います。</p>
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)	<p>他にはないようであります、案についてはご異議がなく、ご承認をいただいたと整理させていただきます。</p> <p>次に、「名古屋城天守閣の整備に係る今後のスケジュールについて」であります。ナゴヤ魅力向上担当部主幹より説明させていただきます。</p>
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部主幹)	<p>(資料説明)</p>
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)	<p>ただいまの説明について、ご意見等ございましたらお願いします。</p>
市長	<p>寄附金のことで僕が100億だと言って、本丸御殿が50億だもんで金額でいうと2倍以上だけど、天守の方は。150億の500億だからね。3倍以内ですけど。一応100億、ひとつのキリがいいものでどうだと言っておりますけれど。それプラスぜひガキっちょの子ども、子どもさんの10円とか、この間、商工会議所行った時に言ってきたけどこういう話を。あんまり僕からすると排除の論理はいけませんけど、商工会議所なり財界の方なり寄附していただくのは大変ありがたいけど、やっぱりほんとにみんな市民こぞってという、天下普請で作ったんだもんねこれ。30万人の期待が乗ってますけど、400年前から。今度も天下普請ですわ要するに。子どもさんも含めたそういう雰囲気大事にしてもらいたいと思いますけど。</p>
事務局 (ナゴヤ魅力向上担当部長)	<p>ありがとうございます。今後こういったスケジュールとともに市民の方の機運醸成をして市民と共に名古屋城天守</p>

発言者	発言内容
市 長	<p>閣木造復元、本丸御殿の整備も含めまして、木造プロジェクトということで今、PRさせていただいてますが、進めてまいりたいと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>333年間大事にしとってもらいましたので。これはもう壊れたんでなく、なんと空襲で燃えちゃったと。そんな334年後のタイムカプセルみたいな作っというてですね、今の近代技術でできますので。要するに名古屋に空襲がなかったと、戦争のない平和な時代を作ったんだと。そういうかけがいのない平和のシンボルと。名古屋城もそう言われとるでしょ？南山の安田文吉さんは、大阪冬の陣と言われとるけど、安田文吉さんは違いと。150年も応仁の乱から続いた戦乱が終わって平和な経済的な豊かさを求める時代を作ろうというのが金の鯨のイメージ、意味だと文吉さんは言っていました。どっちかという少説ですけどなかなかいいなと。そういうのをこの時代に作ってくださることをみんなで喜んでもらいたいんだなこれ。ちょうどこの世界の宝を作る時に市役所におったという。ええことだとおもいますよこれ。そういう気持ちですけど。</p>
観光文化交流局長	<p>ありがとうございました。黒田局長がおっしゃられたように、地域の財界、有識者等々のご意見を頂く受け皿も早急に作っていきたいと思っています。また新聞でもこの間一面に出たように寄附への思いというのもちよこちょこ耳に入ってきてます。そういった受け皿づくりについても6月の補正予算以降、作っていきたいと思っています。区政協力委員協議会でも話題にされたということでございますので、地域へもこういった形で情報提供をし、ご協力を頂く形を併せて考えていきたいと思っています。本日については庁内の検討会議ということでございますので、6月補正以降にいろんな形で発信してまいりたいと思っていますので、皆さま方もご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>以上で、第2回の検討会議を閉会します。ありがとうございました。</p>